

【黒1色】1色印刷と【黒1色+他1色】2色印刷の ご入稿用PDF作成の注意事項

この度のキャンペーンにおきまして、下記の注意事項をお守りいただくことで、お得な料金での印刷を実現いたしております。お客様におかれましては、ご注意事項をよくご確認いただきまして、ご入稿いただけますようお願い申し上げます。

1. 作成環境をご確認ください。(1色印刷・2色印刷共通)

- | | | |
|------------------|---|--|
| (1)Windowsのバージョン | → | Windows98・2000・XP・Vistaいずれも可 |
| (2)Officeのバージョン | → | Office97・98・2000・XP・2003・2007いずれも可 |
| (3)使用プリンタデバイス | → | Acrobat Distiller4.0~9.0いずれも可 [※] |
- 注) Adobeが提供している最新バージョンはAcrobat 9.0です。

☆上記以外の環境で作成されたPDFは別途加工費用が発生する場合がございます。事前にご相談ください。

2. 入稿データに関するご注意(1色印刷・2色印刷共通)

<データ作成に関してのご注意>

【組版について】

- あらかじめ用紙サイズの端から内側最低 5 mmは余白として確保してください。
背景仕上がりまでぴったり全面や、端ぴったりに帯やデザイン・オブジェクト・写真・などを置かれますと、断裁の際に周辺に白くフチが出ることがあります。
- ノンブル(ページ番号)は、入れた状態でご入稿下さい。
全頁通して共通にデザインの柱等が入る場合、天地・左右の配置のばらつきにご注意ください。
- Word等で「半透明(または「透過性」)」は使用しないでください。PDFでは正確に再現することができません。
☆半透明(または透過性)をご使用の場合は、該当箇所が正確に出力できない可能性があります。
- 極細の線のご利用はなるべく避けていただけますようお願いいたします。極細線は印刷の際に消えてしまうことがあります。また破線におきましては2色印刷の際は全てグレーになります。ご了承ください。
☆グラフ内などで極細線をご使用のPDFでご入稿の際は、お客様のプリンタで出ていても消えてしまう可能性があります。
- グラデーションはなるべく使用しないでください。出力は可能ですが、きれいに印刷されない場合があります。多用されていると不具合により修正が発生し、別途費用がかかる事があります。
☆2色印刷をご希望の場合は、グラデーションをご使用にならないでください。2色に分けることができません。
- リンク貼り付けはしないでください。必ず埋め込んでください。リンクで貼り付けをした場合、PDF化した際に抜け落ちる可能性があります。

【スキャニング画像について】

- スキャニング時の解像度は、グレー：350dpi、白黒：1200dpiでご支給ください。
当社にて解像度の調整はできないためご注意ください。
☆低い解像度の画像でも印刷は可能ですが、画質をよくすることはできません。
- ☆カラーの画像をご使用のPDFでご入稿の場合は、カラー画像は全てグレーになります。ご了承ください。
- ☆画像を張り込む際の形式は、GIF形式はおやめください。PDFにした際に画像がスライスされ、白い筋のような隙間ができてしまいます。

<PDF書き出しに関してのご注意>

- 使用している**フォントは、全て埋め込んでください**。フォントが埋め込まれていないと、別のフォントに置き換わってしまったり、出力できない場合があります。詳細はP.3を参照してください。
- PDF化した後に**組版・表内の文字・オブジェクトが崩れていないか確認してください**。オブジェクトが崩れた場合はオブジェクトの形式を変更する等の修正をして、再度PDFに書き出して確認をしてください。
- PDFの**セキュリティ設定はかけずにデータを入稿ください**。セキュリティの設定されたPDFはエラーが起り出力できませんのでご注意ください。

<その他のご注意>

- 特色を使った2色印刷では当社指定の特色を使用しますので、お使いのプリンターと仕上がりイメージが違う場合がございますが、あらかじめご了承ください。

完全データの作成が困難な場合はお気軽にお問い合わせ下さい。

【黒 1 色】 1色印刷の印刷結果に関するご注意

カラーPDFでもモノクロ印刷は可能ですが、色の濃さによって濃淡が出ます。なるべく、配色はカラーよりも、グレーで作成したほうが仕上がりのイメージに近くなります。
また、薄い色（黄色や水色）が使用されていると、印刷結果に反映されない場合があります。

3. 2色印刷のデータ作成について (2色印刷)

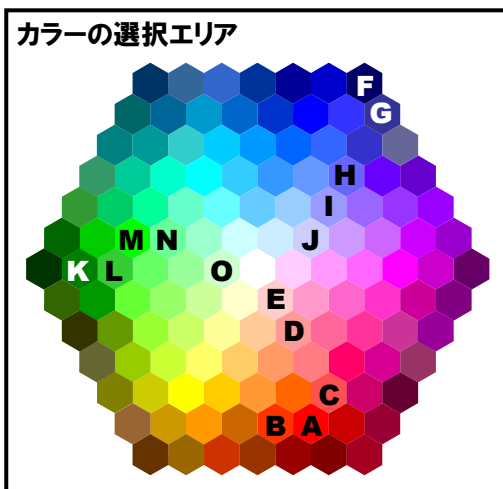
<色をつける時のご注意>

■お客様からご支給頂きましたPDFは、見た目は2色ですが実際はRGBデータになっております。本来なら4色になってしまうところですが、自動で色2版のデータに置き換えの作業をさせていただくに当たりまして、使用する色を特定させていただく必要がございます。
2色印刷のデータを作成する際には、下記「**系統別ご利用できる色**」の中から、仕上がりイメージに近い色をお選びいただき、作成いただけますようお願いいたします。
特に同系色の薄い色を利用する場合、透明効果や透過性はご利用にならず、こちらから色を選択してご利用ください。宜しくお願いいたします。

色をクリックし「その他の色」を選択すると、色設定画面にて色が選択できます。



★本文などの基本色は【黒の選択エリア】の①～⑤からお選びください。本文としてご利用の場合は①が完全な黒として使用できます。グレーのアミなどを利用する場合は②～⑤の色をご利用ください。



★2色印刷の黒以外のもう1色を選択する際は
○あか系統ならば**A～E**
○あお系統ならば**F～J**
○みどり系統ならば**K～O** からお選びください。
系統色（インクの色）を決めていただきます。
その中から5段階の濃度差を指定の色でご着色ください。
(これより段階を増やすと印刷時に濃度差がつきません。)

黒				
100%	80%	50%	30%	10%
①	②	③	④	⑤

+

あか				
100%	80%	50%	30%	10%
A	B	C	D	E

あお				
100%	80%	50%	30%	10%
F	G	H	I	J

みどり				
100%	80%	50%	30%	10%
K	L	M	N	O

「系統別 ご利用できる色」

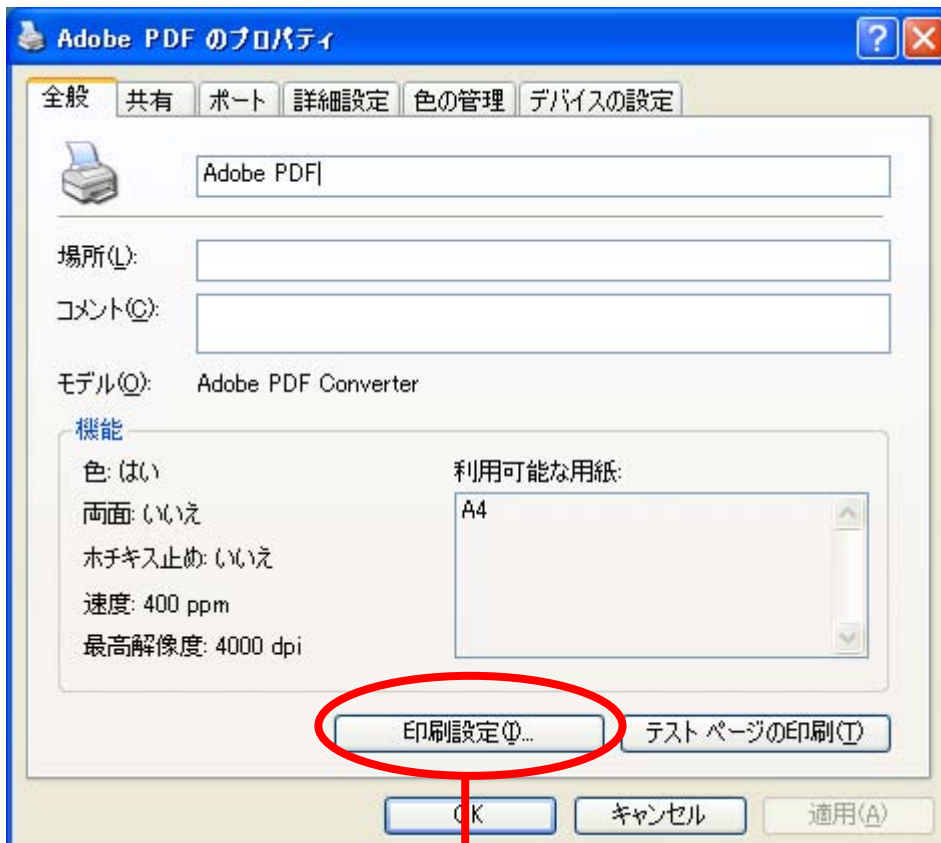
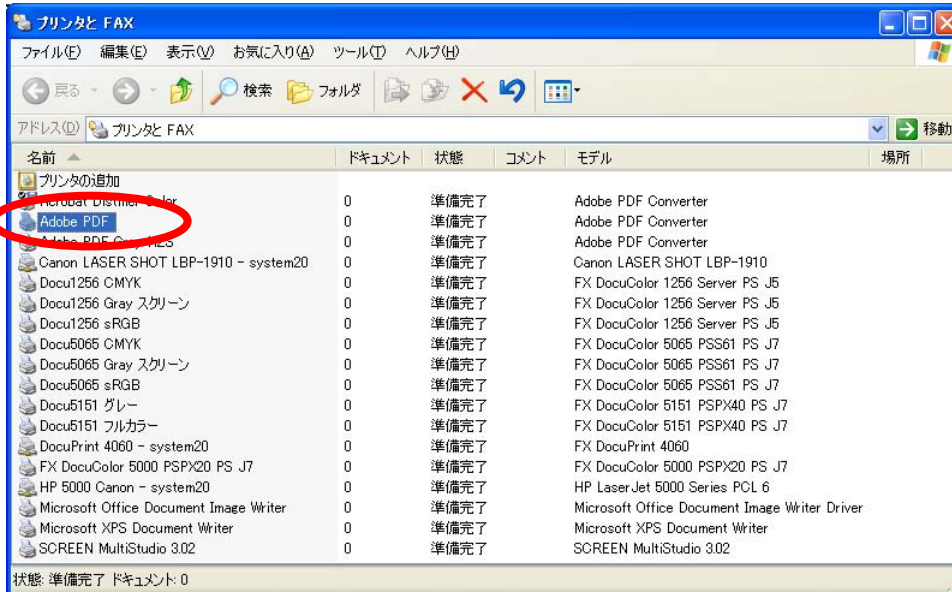
3. Acrobatの設定

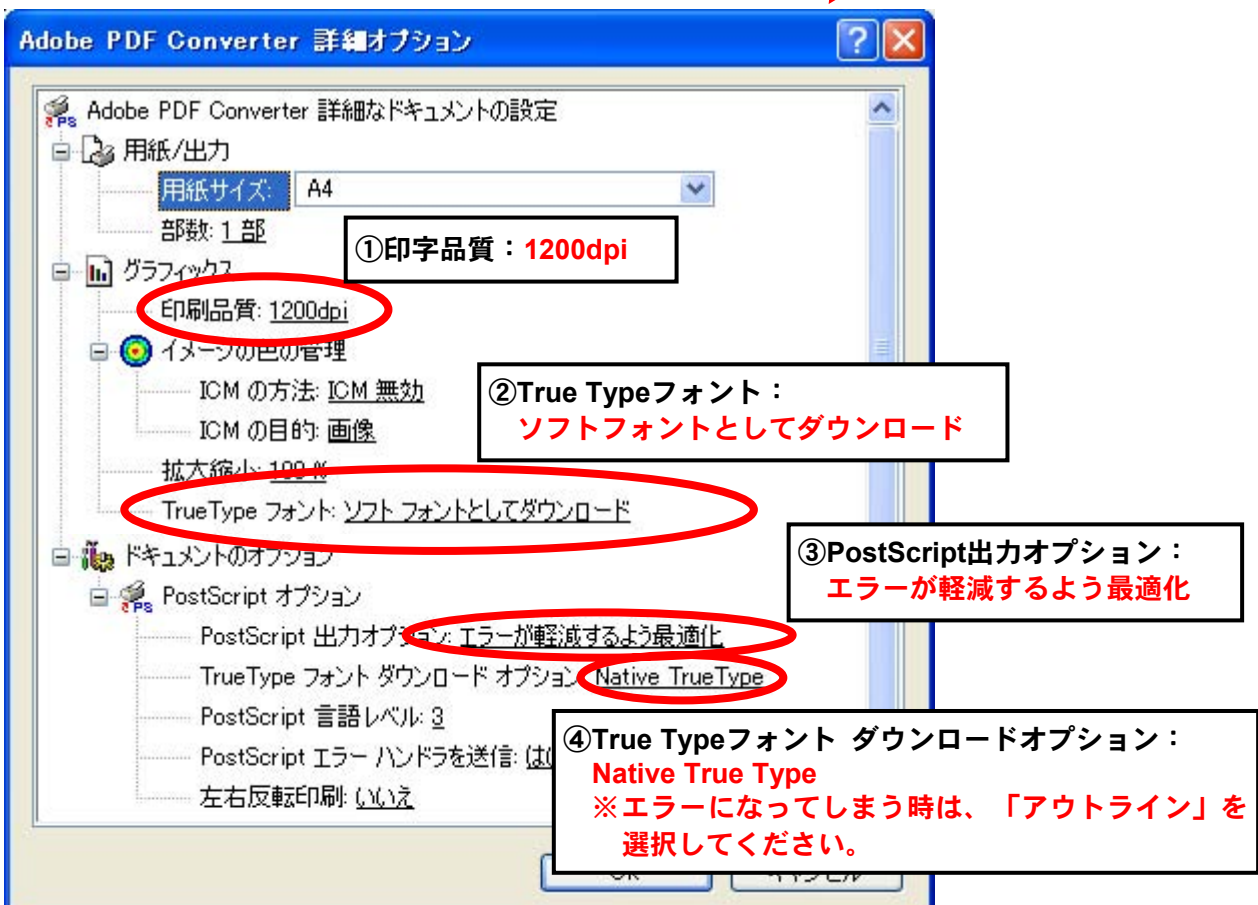
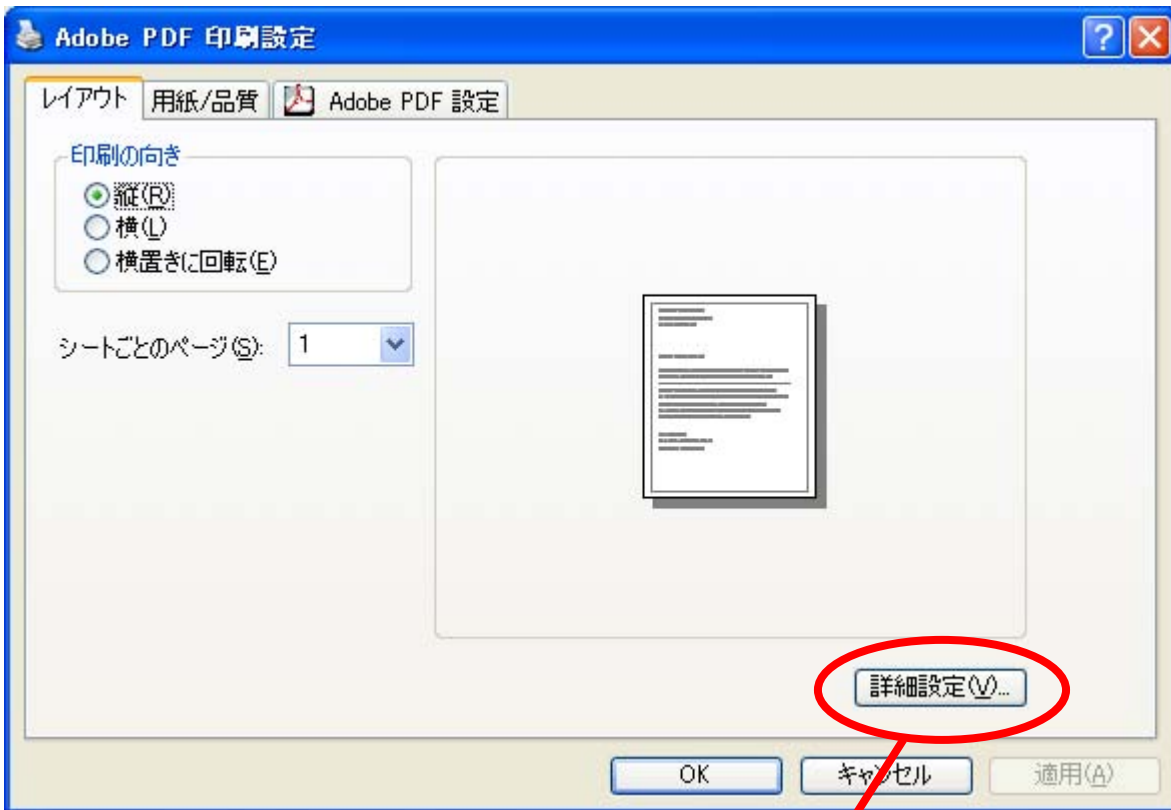
下記の設定は、当社印刷用PDF設定の**重要な部分**であり、尚且つインストール初期の設定とは異なる部分が多いため、設定を**確認・変更**していただく必要があります。（下記に載せた以外の項目はインストール初期の設定のままでOKです。）

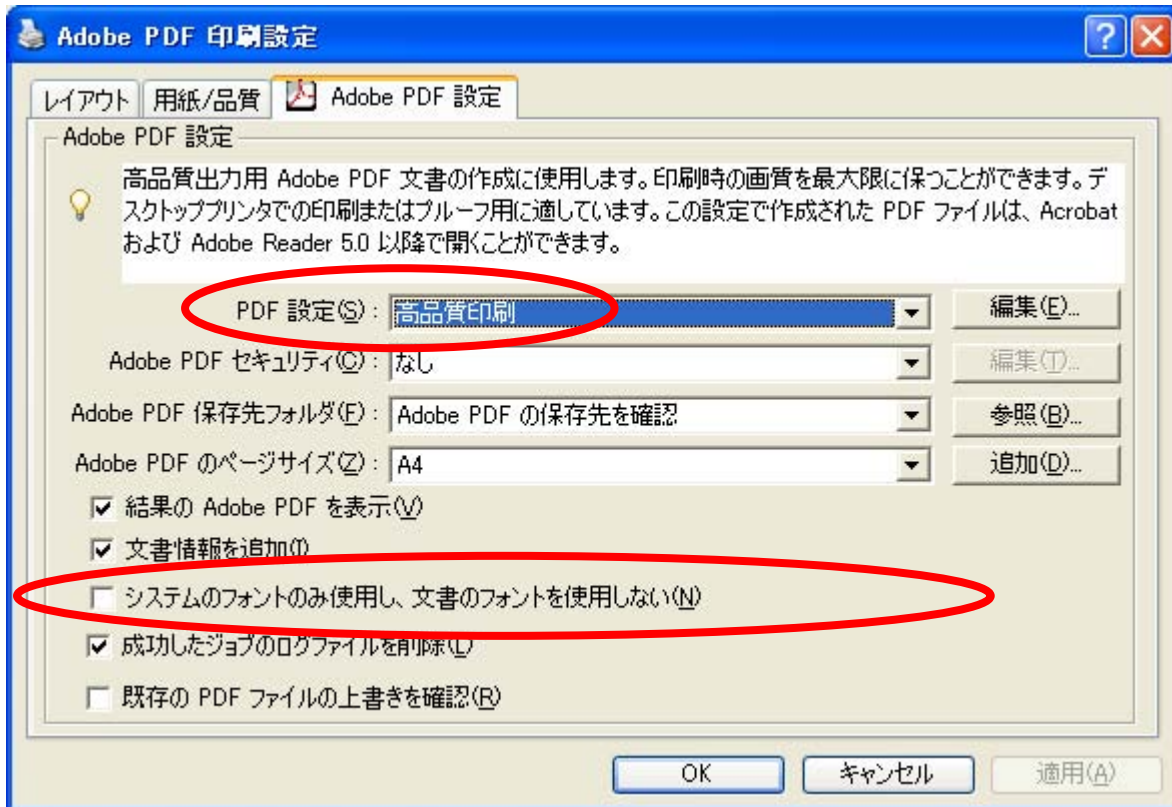
★以下の説明文で掲げている操作画面はWindows XP、Acrobat 9.0 Professional版でとったものです。このバージョン以外で作業される場合、メニュー画面、選択項目の配置が一部異なります。

(1) プリンタデバイスの設定

「Adobe PDF」を選択し、右クリックで「プロパティ」を選択します。

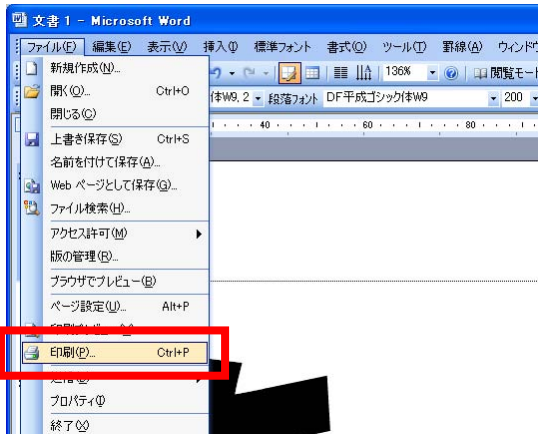




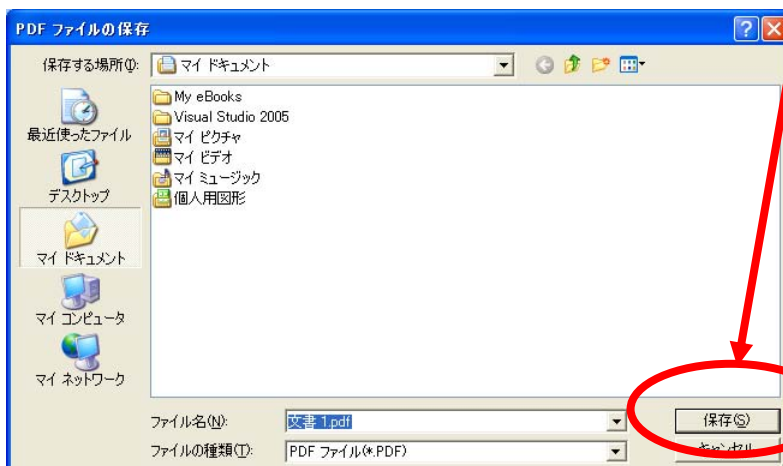
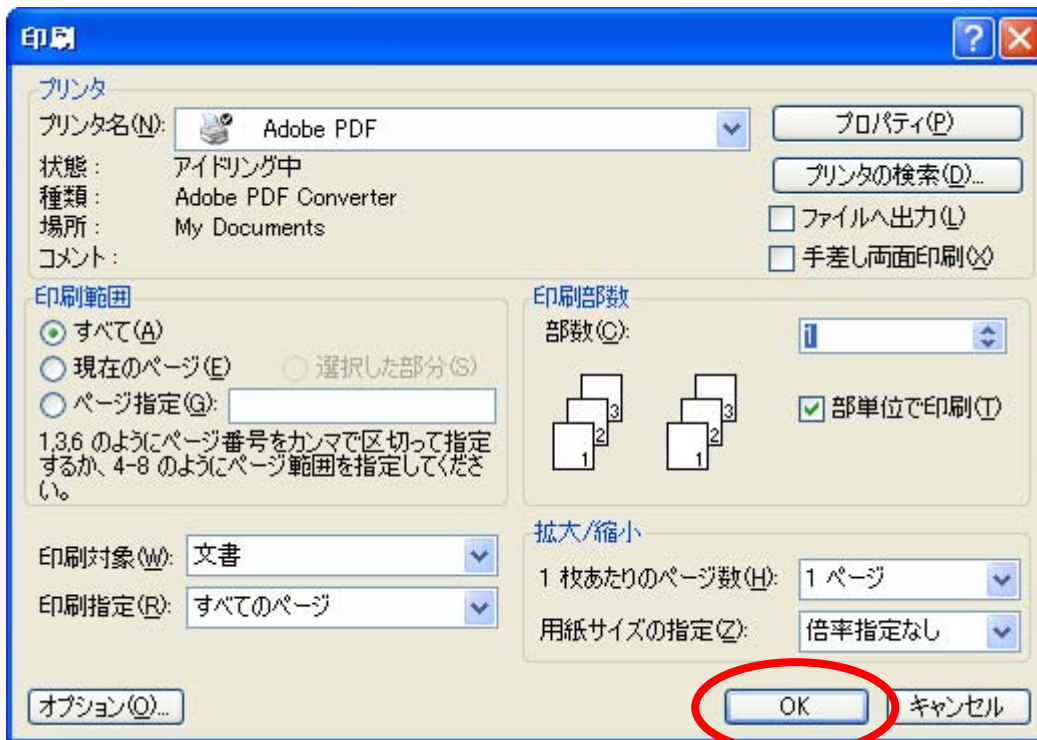
(2) Adobe PDF設定

4. PDFファイルの作成方法（Wordを例とします。）

Wordメニューの「ファイル(F)」→「印刷」を選択します。



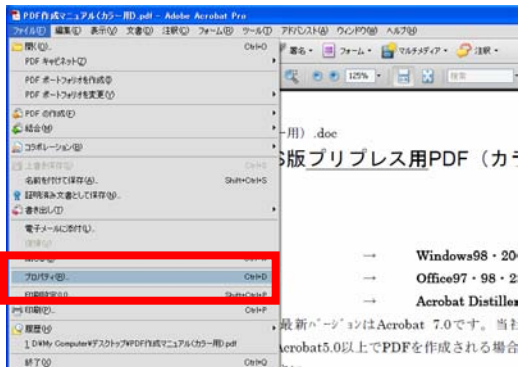
「OK」をクリックします。作成するPDFファイルの保存先を聞いてきますので、保存したい場所を指定して「保存」をクリックすると、PDFファイルの作成を開始します。



5. 作成したPDFファイルの確認

バージョンや、フォントが埋め込まれているPDFであるか否かの確認を行いません。

Acrobatメニューの「ファイル」→「プロパティ」を選択します。



(1) バージョンの確認

「概要」タブの中の詳細情報の「PDFバージョン」が「1.4(Acrobat5.x)」と記載されていることを確認します。

※下図の状態になっていない時は、P.4のPDF設定が「高品質印刷」になっているかをご確認下さい。



(2) フォントの確認

「フォント」タブでは、使用されているフォントの一覧が表示されます。英語表記されている各書体の後に「～（埋め込みサブセット）」と記載されていることを確認します。

